

昭和42年11月14日 第四種郵便物認可
平成10年4月20日発行(毎月1回20日発行)
物性研究 第70巻 第1号

ISSN 0525-2997

vol.70 no.1

物性研究

1998 / 4

1. 本誌は、物性の研究を共同で促進するため、研究者がその研究・意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、特別寄稿、研究に関連した諸問題についての意見などです。
2. 本誌に投稿された論文については、原則として審査は行ないません。但し、編集委員会で本誌への掲載が不相当と判断された場合には、改訂を求めること、または掲載をお断りすることがあります。
3. 本誌の論文を欧文の論文中で引用される時には、Bussei Kenkyu (Kyoto) 69 (1997), 1. のように引用して下さい。

[原稿作成要領]

1. 原稿は、原則として日本語に限ります。
2. 投稿原稿は2部提出して下さい。但し、研究会報告は1部で結構です。
3. 別刷を希望の場合は、投稿の際に、50部以上10部単位で、注文部数・別刷送付先・請求先を明記の上、お申し込み下さい。別刷代金については、刊行会までお問い合わせ下さい。
4. ワープロ原稿を歓迎します。原則として写真製版でそのまま印刷されますので、以下の点に注意して原稿を作成して下さい。
 - 1) 用紙はA4を縦に使用。(印刷はB5になります。縮小率約86%)
 - 2) マージンは、上下各約3cm、左右各約2.5cm。1ページに本文34行、1行に全角文字で42字程度にして下さい。
 - 3) 第1ページは、タイトルはセンタリング、所属・氏名は右寄せにして、本文との間に受理日を入れるので、余白を少しあけて下さい。
 - 4) 図や表は、本文中の該当箇所に貼り込み、図の下にキャプションを付けて下さい。
 - 5) 体裁については、上記は一応の目安ですので、多少の違いがあってもかまいません。
5. 手書き原稿の場合の原稿作成要領については、刊行会までお問い合わせ下さい。
6. 研究会報告の作成要領については、物性研究ホームページをご覧くださいか、刊行会までお問い合わせ下さい。

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学 湯川記念館内
物性研究刊行会

Tel. (075)722-3540, 753-7051

Fax. (075)722-6339

E-mail busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

編集後記

編集委員には任期はありませんが、5年間もやらせていただきましたので、この度退くことにしました。今回は最後になりますので、編集後記らしいものを書きます。

物性研究の編集委員会は、毎月第2水曜日の昼休みに開かれます。編集長の村瀬さん（4月からは関本さんに変わります）と刊行会事務の野坂さんがお膳立てをしてくるので、我々平の編集委員は、原稿が集まるように意見を述べるだけで、殆ど苦勞はありませんでした。ただ、一番大変なのは、この編集後記の執筆です。物性の研究の周辺について書けばよいのですが、自分の研究ではあまりにも狭いですし、例えば、科研費の審査についても申すというのは、あまりにも角が立ちますので、適当な話題を探すのに苦勞します。大学における教育がしばし取り上げられるのは、このような経緯と関係あるのでしょうか。小生の場合に更にやっかいなことは、関西人特有のメンタリティーのため、どこかで笑いを取ろうとしてしまうことです。完全な居直りですが、物性研究の存在理由の一つが「一遇を照らす」ことですので、遊び心も必要かと思えます。小生の後任は、生粋の関西人をお願いしました。

(M. Y.)

[物性研究]

編集長

関本 謙 (京大・基研)

編集委員

池田 隆介 (京大・理・物理)
佐々木 豊 (京大・理・物理)
水口 毅 (京大・理・物理)
山田 耕作 (京大・理・物理)
吉村 一良 (京大・理・化学)
武末 真二 (京大・総合人間)
村瀬 雅俊 (京大・基研)
小嶋 泉 (京大・数研)

各地編集委員

津田 一郎 (北大・理・数学)
本堂 毅 (東北大・理・物理)
佐々 真一 (東大・教養・基礎科第一)
初貝 安弘 (東大・工・物理工学)
堀田 貴嗣 (東大・物性研)
山田 鏑二 (信州大・理・物理)
平田 文男 (分子科学研)
大野 義章 (名大・理・物理)
池田 研介 (立命館大・理工・物理)
宮下 精二 (阪大・理・宇宙地球)
松井 淳 (九大・理・物理)
好村 滋行 (九工大・情報工)

E-mail: busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL: <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

編集後記

編集委員には任期はありませんが、5年間もやらせていただきましたので、この度退くことにしました。今回は最後になりますので、編集後記らしいものを書きます。

物性研究の編集委員会は、毎月第2水曜日の昼休みに開かれます。編集長の村瀬さん（4月からは関本さんに変わります）と刊行会事務の野坂さんがお膳立てをして下さるので、我々平の編集委員は、原稿が集まるように意見を述べるだけで、殆ど苦労はありませんでした。ただ、一番大変なのは、この編集後記の執筆です。物性の研究の周辺について書けばよいのですが、自分の研究ではあまりにも狭いですし、例えば、科研費の審査についても申すというのは、あまりにも角が立ちますので、適当な話題を探すのに苦労します。大学における教育がしばし取り上げられるのは、このような経緯と関係あるのでしょうか。小生の場合に更にやっかいなことは、関西人特有のメンタリティーのため、どこかで笑いを取ろうとしてしまうことです。完全な居直りですが、物性研究の存在理由の一つが「一遇を照らす」ことですので、遊び心も必要かと思えます。小生の後任は、生粋の関西人をお願いしました。

(M. Y.)

[物性研究]

編集長

関本 謙 (京大・基研)

編集委員

池田 隆介 (京大・理・物理)
佐々木 豊 (京大・理・物理)
水口 毅 (京大・理・物理)
山田 耕作 (京大・理・物理)
吉村 一良 (京大・理・化学)
武末 真二 (京大・総合人間)
村瀬 雅俊 (京大・基研)
小嶋 泉 (京大・数研)

各地編集委員

津田 一郎 (北大・理・数学)
本堂 毅 (東北大・理・物理)
佐々 真一 (東大・教養・基礎科第一)
初貝 安弘 (東大・工・物理工学)
堀田 貴嗣 (東大・物性研)
山田 鏑二 (信州大・理・物理)
平田 文男 (分子科学研)
大野 義章 (名大・理・物理)
池田 研介 (立命館大・理工・物理)
宮下 精二 (阪大・理・宇宙地球)
松井 淳 (九大・理・物理)
好村 滋行 (九工大・情報工)

E-mail: busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL: <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

物性研究 第70巻第1号 (平成10年4月号) 1998年4月20日発行

発行人	村瀬雅俊	〒606-8502	京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内
印刷所	昭和堂印刷所	〒606-8225	京都市百万遍交差点上ル東側 TEL (075) 721-4541~3
発行所	物性研究刊行会	〒606-8502	京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内

年額 19,200円

会員規定

個人会員

1. 会費：

当会の会費は前納制になっています。したがって、3月末までに次年度分の会費をお支払い下さい。

年会費	1st Volume (4月号～9月号)	4,800円
	2nd Volume (10月号～3月号)	4,800円
		計 9,600円

お支払いは、郵便振替でお願いします。当会専用の振替用紙がありますので、下記までご請求下さい。郵便局の用紙でも結構です。通信欄に送金内容を必ず明記して下さい。

郵便振替口座 京都 01010-6-5312

2. 送本中止の場合：

送本の中止は Volume の切れ目しかできません。次の Volume より送本中止を希望される場合、できるだけ早めに「退会届」を送付して下さい。中止の連絡のない限り、送本は継続されますのでご注意ください。

3. 送本先変更の場合：

住所、勤務先の変更などにより、送本先が変わる場合は、必ず送本先変更届を送付して下さい。

4. 会費滞納の場合：

正当な理由なく 2 Volumes 以上の会費を滞納された場合は、送本を停止することがありますので、ご留意下さい。

機関会員

1. 会費：

学校、研究所等の入会、及び個人でも公費払いのときは機関会員とみなし、年会費 19,200円 (1 Volume 9,600円) です。学校、研究所の会費の支払いは、後払いでも結構です。申し込み時に、支払いに書類 (請求、見積、納品書) が各何通必要かをお知らせ下さい。当会の請求書類で支払いができない場合は、貴校、貴研究所の請求書類をご送付下さい。

2. 送本中止の場合：

送本の中止は Volume の切れ目しかできません。次の Volume より送本中止を希望される場合、できるだけ早めにご連絡下さい。中止の連絡のない限り、送本は継続されますのでご注意ください。

雑誌未着の場合：発行日より 6 ヶ月以内に当会までご連絡下さい。

物性研究刊行会

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内

電話 (075)722-3540, 753-7051

FAX (075)722-6339

E-mail busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

物性研究 70-1 (4月号) 目次

- 博士論文解説
磁場中のアンチドット格子に関する研究……………瓜生 誠司…… 1

- 磁性半導体中の伝導電子状態 f スピン相関の効果—
……………高橋 正雄…… 26

- 研究会報告
「International Workshop on Amphiphilic Systems」…………… 36

- 編集後記…………… 111

物性研究 70-1 (4月号) 目次

- 博士論文解説
磁場中のアンチドット格子に関する研究……………瓜生 誠司…… 1

- 磁性半導体中の伝導電子状態 f スピン相関の効果—
……………高橋 正雄…… 26

- 研究会報告
「International Workshop on Amphiphilic Systems」…………… 36

- 編集後記…………… 111